

灘区文化センター主催 特別講座

神戸とキリスト教

～ 松蔭女学校のルーツを中心に～



幕末に神戸には外国人居留地が設けられた。居留地には多くの貿易商人に交じって、キリスト教の宣教師たちがやってきた。開国後の神戸の地で、宣教師たちはどのような働きをしたのだろうか。

本講座では明治期に神戸で活動した何人かの外国人宣教師をとりあげ、中でも松蔭女学校の創立者ヒュー・ジェームス・フォスの働きを中心に紹介する。

日時：6月28日（土）10：00～11：30

講師：神戸松蔭大学 木鎌 耕一郎 教授

会場：灘区文化センター5階 会議室E

定員：40名 受講料：無料

受付：5月26日（月）9：00～ 電話又は窓口にて先着順

お問合せ先：神戸市立灘区文化センター

神戸市灘区深田町4丁目1-39メイン六甲4・5階

JR六甲道駅南接 TEL (078) 841-171 QR

コードからもお申込み受け付けています

